

石井委員提出資料

第1回 世界水準のDMOのあり方に関する検討会

2018年11月7日 石井至

問題意識

1. 世界水準 DMO の「あるべき姿」は？

- ・外国人訪問者数、延べ宿泊数、消費金額、地域の満足度（不満度）等伸ばす
- ・目標（国別。短期・中期・長期）、達成手段
- ・**地域(一般住民)の満足度・不満度を測る尺度を考える**
- ・例えば、不満度が5%上昇しても、他のKPIが20%UPするならOKなのか？ **バランスをどう考えるべきか**
- ・**震災対策拠点に（スマホ充電が最重要～認定案内所以外でも発電機補助金を）**

2. DMO の財源は？

- ・DMC(2種・3種旅行代理店免許等取得)として稼ぐお金で賄えるのか？
- ・自治体からの協賛金、地域会員からの会費等を含めた**ベストミックスを検討**

3. 「全国 DMO 協議会」のような団体をつくっては？

- ・ノウハウ・情報交換、共通事務システム提供、**人材育成(中長期)共通コース、人材バンク(即戦力)**、広域部会・地域連携部会・地域部会、海外視察
- ・1年毎広域 DMO が持ち回りで幹事、全国大会。部会も全国大会。視察兼。
- ・やり方は地域によって様々、妥当性のある KPI 達成度で表彰（ランキング）
- ・**ファムツアー(調査型ファム)の共通化**

4. DMO の JNTO 活用

- ・DMO は JNTO 会員になり JNTO の **FB 情報発信の特典を DMO に与える。**
自治体同様記事掲載無料（例：広域/年4回、地域連携/年2回、地域/年1回）

以上